

IMS Miyoshi

イムス三芳総合病院広報誌

愛し愛されるIMS

「プラザイムス」は、患者さま、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

自分の体のために
できること

乳がん検診

2018年以降、女性の乳がん罹患率は、すべてのがんの中でも第1位※になっています。他人事に思わず、乳がん検診を受診してはいかがでしょうか。今号では当院の乳がん検診についてご紹介したいと思います。

※国立がん研究センターがん情報サービスより

マンモグラフィ装置が新しくなりました！



痛み軽減システム「なごむね」搭載

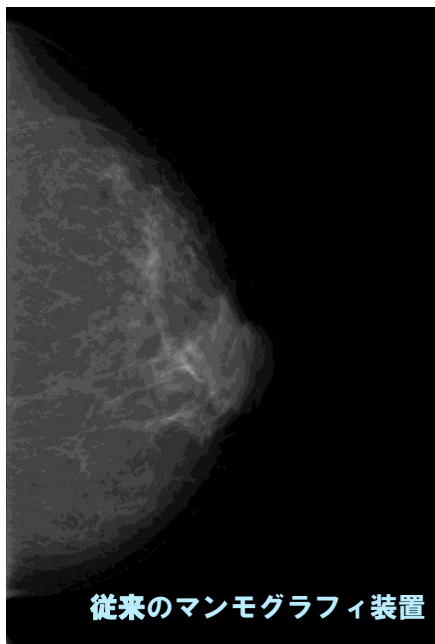
検査時の痛みを軽減するため、ヒステリシス現象(履歴現象)を利用した撮影装置です。ヒステリシス現象とは、低反発枕を思い浮かべてもらうと分かりやすいのですが、軟らかい物質が、現在加えられている力だけでなく、過去に加わった力に依存した状態が維持される現象のことを指します。ヒステリシス現象は、人体の特に乳房のような柔らかい組織にもみられることが分かっています。ヒステリシス現象を利用することにより、痛みの原因となる圧力を緩めても乳房の厚さを薄いままに保つことができるのが、「なごむね」の特徴です。

※このシステムを使わない方が綺麗な写真が取れる場合もあるので、使用しない例もあります。

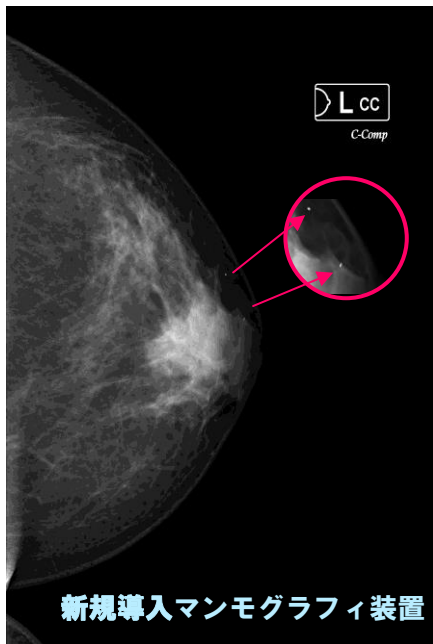
2022年3月、当院では新しいマンモグラフィ装置を導入しました。今回新たに導入したマンモグラフィ装置は富士フィルムの「AMULET Innovality」という装置です。今まで使っていた装置と比べ、微小石灰化の描出能の高い精細な画像で「見やすく」、撮影線量が大幅に低減でき、かつ痛みも軽減することができるシステムのため「やさしい」検査を提供することができます。

石灰化について

がん検診での「石灰化」とは、乳腺の中にカルシウムが沈着した状態を指します。(下右の写真:矢印で示した小さな丸が「石灰化」)
この症状は、女性ホルモンであるエストロゲンが影響して起こる乳腺症や、細胞が増殖して起こる線維腺腫などの良性の場合でも発生します。
石灰化が良性のものであれば、がん化する心配はありません。しかし初期の乳がんの場合、がん細胞が増殖する過程の分泌物などが石灰化することがあるため、石灰化が良性なのか悪性なのかは精密検査する必要があります。



従来のマンモグラフィ装置



新規導入マンモグラフィ装置

左の2つの写真は、同じ人の乳房を同じ方向から撮影した写真です。左が従来のマンモグラフィ装置で、右が今回、新規導入したマンモグラフィ装置です。
画質が良くなったのはもちろんのこと、石灰化、乳腺構造や皮下が見やすくなっているのが分かります。
乳房の石灰化が見つかるのは、マンモグラフィ検査(レントゲン撮影)です。この石灰化の形と広がり(=かたまっているか、区域に存在するか、全体に広がっているなど)で、がんによるものかどうかを判断しています。

乳がん検診は 超音波検査の併用がオススメ

超音波検査はマンモグラフィでは見えにくく、鑑別が難しいとされている高濃度乳腺でも腫瘍像を検出でき、嚢胞性腫瘍の内部性状評価や良悪性の鑑別が可能です。そのため、2つの検査を併用することで腫瘍の発見率を高めることができます。

また、超音波検査は乳腺が発達している方や若年者でも痛み無く検査できるので、是非乳がんの早期発見の為に、乳がん検診を受診しましょう。



超音波検査の流れ

乳腺ドックの超音波検査を担当する技師は、女性のみです。
乳腺の超音波検査では、乳房全体と腋窩のリンパ節を検査します。
肌に水を主成分としたゼリーを付け、超音波の出る装置を直接肌に当てて乳房組織の内部をリアルタイムで見っていきます。

検査時間は15~20分程です。
ゼリーで衣服が濡れてしまう為、検査前に上半身を検査着に着替えていただきます。着脱しやすい衣服でお越し下さい。



異常が見つかった場合は乳腺外科へお気軽にご相談ください

乳腺外科
木田 孝志 医師



- ◆乳腺超音波認定医
- ◆検診マンモグラフィ読影認定医
- ◆日本外科学会専門医
- ◆岡山大学 医学博士号

□ 外来日 □

	月	火	水	木	金	土
AM				●	●	
PM		●	●	●		

2022年6月15日現在

乳がん検診は症状のない方対象です

- ・しこりがある…
- ・気になる症状がある…

まずは、乳腺外科でご相談ください。

もし「気になる症状がある」場合は乳がん検診を受診せず、外来を受診下さい。

当院でも乳がん検診ご予約の際に症状があるとおっしゃる方は、外来をご案内しております。

1人で抱え込まず、ご相談して頂ければと思います。



日曜日受診できる日あります！ イムス三芳の乳がん検診

当院の乳がん検診について、簡単にご紹介いたします。
皆さまのご予約、お待ちしております。

料金について

料金は下記の通りです。マンモグラフィ検査と乳腺エコーをセットで受診すると1,100円お得です。

予約制

検査内容	料金
マンモグラフィ検査	6,600円(税込)
乳腺エコー(毎週月曜PMのみ)	4,400円(税込)
マンモグラフィ検査+乳腺エコー	9,900円(税込)

お申込・お問合せ

TEL:049-265-3191(健康診断 直通)

お問い合わせ時間	月～金	8:30～17:00
	土	8:30～12:00

マンモサンデー

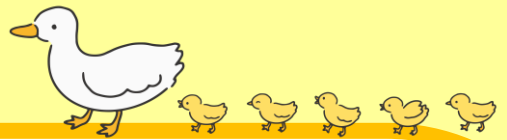


毎年10月の第3日曜日は「マンモサンデー」と呼ばれ、色々な施設で乳がん検診を受診することができます。当院では、10月以外にも年に数回、日曜日に乳がん検診を設けています。

予約制

日程
2022年 10月16日(日)
2022年 12月4日(日)
2023年 2月5日(日)

上記の日程以外にも追加される場合もありますので、ご興味ある方はお電話にてお問合せ頂き、ぜひこの機会をご活用して頂きたいと思っております。



小児科外来の ご紹介

イムス富士見総合病院から4名の常勤医師が当院へ異動!
新体制になった小児科外来について簡単にご紹介したいと思います。

小児科医のご紹介

清水 久志 医師

◆医学博士

衛藤 通洋 医師



大橋 裕子 医師

◆日本小児科学会 認定専門医 ◆医学博士

◆日本小児神経学会 ◆日本脳脊髄液漏出症学会

大坪 身奈 医師

◆日本小児科学会 認定専門医・指導医

◆日本小児内分泌学会 ◆日本小児アレルギー学会



月に2回小児外科も開設しております。

古屋 武史 医師

- ◆小児外科疾患全般
- ◆小児泌尿・生殖器疾患
- ◆小児内視鏡外科
- ◆小児固形腫瘍

診療



一般小児科分野の外来診療を行っています。
入院が必要な際は、主にイムス富士見総合病院と連携をとっています。

日・祝診療を行っている日もあります。
※詳細はホームページをご覧ください。



予防接種



予約制



曜日(毎週)	時間
火・木	14:00~15:00
日	14:00~16:00

電話または第2カウンターにてご予約下さい。

【日曜日の際の注意】

- ◆当日の受付場所: 救急センター
- ◆予約の際は前週水曜までにご連絡下さい
- ※その他、詳細はホームページをご覧ください。

発熱



予約制

発熱した場合、まずはお電話にてご相談ください。
外来のご予約をおとりします。



予約・お問合せ

TEL 049-258-2323(代)

外来日

	月	火	水	木	金	土
午前	清水	衛藤・大坪	清水・大橋	衛藤	衛藤・大坪	清水
午後	衛藤・大坪	衛藤・大坪	清水・大橋	大橋・大坪	清水 2.4週・大橋	
					小児外科 古屋 1.3週 受付 16:45まで ※A2診察室にて診療	

※ 予防接種(予約制)は火、木曜日 14:00~15:00(受付 14:15まで)、日曜日 14:00~16:00(受付 15:15まで) になります



24時間救急対応

お問い合わせ先



049-258-2323(代)

救急の場合は24時間体制で、できる限り対応しております。診察可能かどうか必ずお電話で確認してください。



IMS(イムス)グループ 医療法人社団 明芳会

イムス三芳総合病院

埼玉県入間郡三芳町藤久保 974-3 発行: 2022年 vol.32 編集担当: 広報委員会

2022年6月15日の情報です。変更がでる場合もございます。最新情報はHPまたは院内配布物をご確認ください。